powered by 価格.com

特別企画 - 商品選びに役立つ旬な情報をお届け！ -

2011年5月27日掲載

ブックマーク mixiチェック いいね！

【特別連載】GPS搭載の高倍率コンデジを持って旅に出よう！

旅行でコンデジレビュー ソニー「サイバーショット DSC-HX9V」編

<前へ 1 2 3 次へ>

使い勝手・操作性
高速AFを実現。ズームもスピーディー。ただ、メニュー表示などのレスポンスが…

ソニー「サイバーショット DSC-HX9V」の使い勝手でもっともすぐれているのは、オートフォーカスの合焦速度が速いこと。高速駆動のリニアフォーカスレンズや、高速読み出しが可能なCMOSセンサー（裏面照射型CMOSセンサー）、高性能な画像処理エンジン「BIONZ」を搭載しており、メーカー公表では「最速約0.1秒」というオートフォーカス速度を実現している。また、被写体の距離を推定する独自技術をオートフォーカス処理に適用することで、望遠撮影時でもすばやいピント合わせが可能なのもポイント。実際に使ってみると、確かにオートフォーカスは非常に速く、広角時だけでなく望遠時でもスムーズにピントが合う。オートフォーカスの迷いも少なく、光学16倍ズームのコンパクトデジカメとしては、間違いなく“最速レベル”のオートフォーカスと言っていいのではないだろうか。

また、ズーム動作もスピーディーで、広角端から望遠端まで3～4秒程度で動作が完了するのもポイント。高速オートフォーカスと相まって、広角から望遠までズーム全域でスムーズに撮影することができるデジタルカメラに仕上がっている。このあたりの撮影中のレスポンスのよさは、「旅行用コンデジ」としてはポイントが高いところだ。

広角24mm（35mm判換算）スタートの光学16倍ズームレンズを採用。左が広角端、右が望遠端でのズームレンズの様子

メニュー画面は、画面左にメイン項目が、右横に詳細項目が並ぶ構成になっている。上下移動は、十字ボタンの上下で、詳細項目は十字ボタンの左右、もしくはコントローラーホイールでの操作となっている。コントローラーホイールは適度なクリック感があるので操作しにくいということはないが、メニュー画面上では左右ボタンを使ったほうが操作しやすいと感じた

また、「サイバーショット DSC-HX9V」は、「サイバーショット」シリーズの他モデルと同様に、「撮影シーン自動認識機能」（被写体やシーンから最適な撮影設定をカメラが自動判別する機能）を使ったオート撮影も充実した内容となっている。計33パターンのシーンを自動認識する「おまかせオート」に加えて、33パターンのシー

価格.comマガジン バックナンバー

記事別
特集
特別企画
イベントレポート
新製品レポート
勝手に注目！
連載

月別
2011年06月
2011年05月
2011年04月
2011年03月
2011年02月
一覧へ≫

以前の価格.comマガジン特集はこちら

Magazine 新着記事

ブルーレイ注目タイトルピックアップ アニメ編（2011年6月）
6月発売のブルーレイ注目作からアニメタイトルを厳選ピックアップ！…
（2011年6月3日掲載）

ブルーレイ注目タイトルピックアップ（2011年6月）
毎月発売されるブルーレイタイトルの中から注目度の高い製品をピック…
（2011年6月3日掲載）

ン認識にあわせて「連写・合成」機能も自動で判別する「プレミアムおまかせオート」という2種類のオート撮影モードが用意されているのだ。

「プレミアムおまかせオート」の「連写・合成」機能は、具体的には、カメラが「夜景」「逆光」「人物」などの被写体・シーンを認識した際に、自動的に複数枚を連写して、それらを重ね合わせることで、ノイズや白とび・黒つぶれを軽減した写真に仕上げるというもの。画質面では、通常の1枚撮影では得られないすぐれた効果を発揮する。また、「サイバーショット」シリーズ全般に当てはまることなのだが、「サイバーショット DSC-HX9V」の「連写・合成」機能は、重ね合わせ処理が優秀なのも特徴。連写中に多少位置がズレたとしてもキレイに重ね合わせてくれるし、動いている被写体を撮影しても被写体ブレのない重ね合わせが可能となっている。ブレの度合いにもよるが、今回の旅行中、「プレミアムおまかせオート」で400枚くらいの撮影を行った中では、連写・合成機能が働いた写真で、動物や人物を撮影したものもあわせて、重ね合わせ処理でミスが発生したものはほとんど見当たらなかった。

オート撮影モードとして、「プレミアムおまかせオート」と「おまかせオート」の2種類を用意する

「プレミアムおまかせオート」で、「逆光」や「風景」を認識している様子。「逆光」をシーン認識すると、1回のシャッターで露出を変えた3枚の画像を連写し、階調性の高い写真に合成する。また、「夜景」を認識すると、1回のシャッターで6枚の写真を連写・合成し、ノイズの少ない写真に仕上げてくれる

左が「プレミアムおまかせオート」で「逆光」を認識して撮影（連写・合成）したもので、右が「おまかせオート」で1枚撮影したものとなる。「プレミアムおまかせオート」で撮影したもののほうが、空の部分などの階調が出ているのがわかる（※サムネイル画像をクリックするとリサイズ・補正を行なっていない撮影写真が別ウィンドウで開きます）

「サイバーショット DSC-HX9V」は、「おまかせオート」「プレミアムおまかせオート」を利用中に露出補正を行うことが可能。ホワイトバランスや感度の設定は行えない

「プレミアムおまかせオート」でデメリットだと感じる部分は、撮影後に、合成処理のため若干の待ち時間が発生することと、連写撮影を行うことが多くなるためバッテリーが早く消費してしまうことの2点。今回の旅行で「プレミアムおまかせオート」をメインに使用してみたところ、長いときには撮影後に数秒間、合成処理で待たされることがあった。それほど気になることはなかったが、1枚撮影と比べると、どうしても撮影レスポンスが落ちてしまうのは事実であろう。また、「サイバーショット DSC-HX9V」は、一般的なコンパクトデジカメとしては標準的なバッテリー性能（CIPA規格で約300枚）を備えてはいるものの、「プレミアムおまかせオート」のほ

価
この夏最大の注目スマホ！「GALAXY S II SC-02C」レビュー
先ごろ発表されたNTTドコモのAndroid搭載スマートフォンの夏モデルは…
(2011年6月3日掲載)
音楽もフィットネスも！ 多機能音楽プレーヤー iriver「E300」
「E300」は、韓国のデジタル機器メーカー「アイリバー」の携帯音楽プ…
(2011年6月2日掲載)
日立、「自動おそうじ」搭載のタテ型洗濯乾燥機
日立アプライアンスは、タテ型洗濯乾燥機「ビートウォッシュ」シリー…
(2011年6月2日掲載)
価格.comトレンドニュース
ニンテンドーDS「バトル＆ゲット！ポケモンタイピングDS」が売れ…
(2011年6月3日掲載)
PFU、コンパクトスキャナー「ScanSnap S1100」が安定した人気で…
(2011年6月2日掲載)
ドコモ、スマートフォン「AQUOS PHONE SH-12C」が注目4位。高周…
(2011年6月1日掲載)
ソニー、デジタルフォトフレーム「S-Frame DPF-D720」が売れ筋1…
(2011年5月31日掲載)
アップル、新型「iMac」の21.5型液晶モデルが2週連続で売れ筋1位…
(2011年5月30日掲載)
トレンドニュートップへ≫
格.comマガジントップ | お問合せ | ご利用ガイド | 運営会社 | 個人情報保護方針 | 広告掲載について | WEBサービス
Copyright (c) Kakaku.com, Inc. All Rights Reserved. 無断転載禁止

かにも、高倍率ズームレンズやGPS機能、動画撮影機能も搭載しており、これらの機能を活用するとどうしてもバッテリーの減りは早くなってしまう。今回、GPS機能をオンにして、「プレミアムおまかせオート」で静止画・動画を撮影し続けてみたが、3時間程度（静止画を220枚程度撮影）でバッテリー残量がなくなってしまった。旅行時には利用する際は予備バッテリーを用意しておいたほうがベターだろう。

ただし、「サイバーショット DSC-HX9V」には、1枚撮影のオート機能「おまかせオート」も用意されている。「プレミアムおまかせオート」での撮影の待ち時間が気になる場合や、バッテリー重視で撮影を行いたいのであれば、「おまかせオート」をメインで使用して、画質重視したい場合にのみ「プレミアムおまかせオート」を利用するといった使い分けをするとよいだろう。

「サイバーショット DSC-HX9V」は、カメラ本体での充電に対応。USB充電が可能なほか、付属のUSB-ACアダプターを使用することでコンセントからも充電できる

さらに、「サイバーショット DSC-HX9V」は操作面で、液晶モニターが充実したスペックになっているのも見逃せない。コンパクトデジカメとしては最高レベルとなる約92.1万ドット表示の3.0型液晶を採用しているのだ。表面に反射防止処理が施されているため視認性にもすぐれており、明るい晴天下でもモニターで被写体を確認しながら撮影することができる。また、モニターのコントラストが高く、静止画・動画を鮮明に表示してくれるのも特徴だ。

このほか、「サイバーショット DSC-HX9V」は、幅広いマニュアル撮影・設定に対応。プログラムAEとマニュアルAEでのマニュアル撮影が可能なほか、マニュアルフォーカスを利用することもできる。また、撮影設定を保存しておき、呼び出して利用できる「MR（メモリーリコール）」モードや、機能を設定・呼び出しできる「カスタムボタン」も備えており、被写体・シーンに合わせたカスタマイズ設定での撮影にも対応している。

約92.1万ドット表示の3.0型液晶モニターを採用。撮影した静止画・動画を高精細に表示できる

マニュアルフォーカスに対応。設定した距離付近でオートフォーカスを作動させる「セミマニュアル」の利用も可能だ

撮影設定を登録できる「MR」モード。3パターンの設定を登録できる

本体上部の「カスタムボタン」には、露出補正や感度、ホワイトバランスなどの機能を割り当てることが可能

従来モデル「DSC-HX5V」でも同様であったが、「サイバーショット DSC-HX9V」には「マクロモード」が用意されていない。通常撮影の状態で、広角時で最短約5cmから、望遠端で最短約120cmからの撮影をカバーしているのだ。オート撮影時だけでなくマニュアル撮影時にも、マクロモードに切り替えることなく撮影できるのは便利であった

従来モデル「DSC-HX5V」とは異なり、グリップ部と、本体背面の親指を引っかける部分にラバーを採用し、グリップ感が向上。片手でもしっかりとホールドすることができる

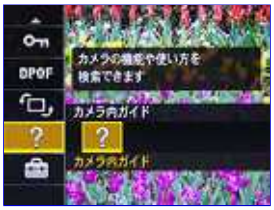
このように、「サイバーショット DSC-HX9V」は、非常に快適に操作性で撮影することが可能なカメラに仕上がっている。付け入る隙がないようにも感じるが、操作性ではマイナスな点もある。それは、撮影モードの切り替えやメニュー表示などのレスポンスが、最新のデジタルカメラとしては、やや遅いということ。撮影モードを切り替えた際に撮影できるようになるまで少し時間がかかるほか、メニューの呼び出しや、呼び出し後の項目移動などもワンテンポ遅く感じる。さらに、再生時のサムネイル表示に時間がかかるのも気になるところ。ページ送りを続けていると、1画面のサムネイルがすべて表示されるまでに5〜6秒かかることもある。従来の「サイバーショット」シリーズは、どちらかというとレスポンスにすぐれていた印象があったため、少々意外ではあった。

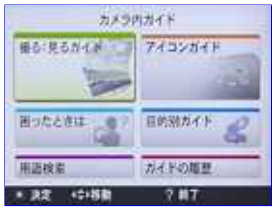
メモリーカード内のデータ量にもよるが、サムネイルを表示する際に数秒の時間がかかることがある

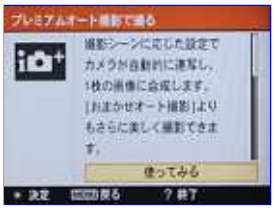
感度は最大でISO3200まで対応。ただし、連写もしくはブラケット設定時は、ノイズリダクションの処理時間を考慮してか、ISO800までしか選択できないようになっている。強力な手ブレ補正機能を備えているため、よほど暗いところでなければISO800で十分にカバーできるので実利用ではそれほど問題はない

また、従来モデル「DSC-HX5V」からの変更点の中では、ポップアップ式の内蔵フラッシュを採用するようになったのも、使い勝手の面では見逃せないポイント。ポップアップ式フラッシュで気になるのは、フラッシュがオート設定のときの挙動だ。カメラによっては、こちらが意図しない場合に、フラッシュ部がカメラから出たり戻ったりして、動作に戸惑うものもある。その点、「サイバーショット DSC-HX9V」は、オートフラッシュ設定時には、フラッシュ部が必要な場合にのみ自動的にポップアップし、一度ポップアップすると、電源がオフになるまで自動では収納されないという、わかりやすい動き方になっている。使っていてフラッシュの挙動で戸惑うことはなかった。

ポップアップ式の内蔵フラッシュを採用。フラッシュ部は手動で元に戻すこともできる







初心者をサポートする機能として「カメラ内ガイド」を搭載。カメラの使い方や、表示されるアイコンの機能などを調べることができる

初心者向けの操作モード「EASY」（かんたんモード）も利用可能。表示する文字を大きくしたり、必要最低限の機能やメニュー構成に絞るなどの工夫が施されている

次のページへ 静止画の画質、動画機能をチェック

<前へ 1 2 3 次へ>

サイバーショット DSC-HX9V (B) [ブラック]
価格.com最安価格（※） 35,366円
最新価格をチェック！
クチコミ掲示板をチェック！
ユーザーレビューをチェック！

サイバーショット DSC-HX9V (N) [ゴールド]
価格.com最安価格（※） 35,384円
最新価格をチェック！
クチコミ掲示板をチェック！
ユーザーレビューをチェック！

※価格.com最安価格は2011年5月27日現在のものです

ブックマーク mixiチェック いいね！

マガジン特別企画バックナンバー
マガジン「カメラ」カテゴリトップ
マガジントップ

最新デジカメが99%オフ 99off-nedan.info
爆安オークション限定の激安大特価！ 証明書付き正規商品が超激安価で実現

双眼鏡は日の出光学で bino.hinode-opt.jp
山歩き、星、鳥、スポーツ、ライブ。専門店が提案する双眼鏡の選び方。

Ads by Google

関連記事

旅行でコンデジレビュー パナソニック「LUMIX DMC-TZ20」編
2011春夏 新型コンパクトデジタルカメラ比較特集
富士フイルム「FinePix X100」の人気の秘密を探る
2011春の新型ビデオカメラ3機種を徹底比較
VAIOシリーズ初のFusion APU採用ノートPC「VAIO Y(YB)」レビュー
2011春 本当に“買い”の新型コンパクトデジカメを探せ！

関連リンク

価格.com「デジタルカメラ」へ
価格.com「カメラ」へ
価格.comホームへ

ページの先頭へ